



OGとともに卒業放送に臨む上田和幸さん（左）

## 「放課後ラジオ」200回

### 三戸高放送局の自主制作番組

青森県立三戸高の放送局の生徒による、三戸市のコミュニティFM局・カシオペアFMの自主制作番組「三戸高校放送局放課後ラジオ・スクールパーティー」が2月26日、放送200回を迎えた。記念回として通常の30分から1時間に拡大した同日の生放送では、3年生の上田和幸さんが涙ながらに思い出を振り返って、卒業した。（熊谷勝之）

#### OG加わり 卒業の上田さん「経験が自信に」

番組は2018年4月にスタート。毎月2回の放送で、同校放送局として重要な活動に位置付けている。

上田さんは今年、たった1人の3年生として後輩を指導しながら取り組んだ。

200回の節目の放送には、上田さんの2年先輩のOG3人が駆け付けた。上田さんは時折涙ぐみながらトークを展開し、最後にはリスナーに対して感謝の気持ちを伝えた。

上田さんの将来の夢はテレビドラマの制作スタッフだといいい、4月から東京の専門学校で学ぶ。3年間の経験を振り返り、「学年で1人だったが先輩からの愛を独り占めできた。1人だけの先輩として悩むこともあったが、その経験が自信に変わった」と語った。

2年生2人、1年生2人の後輩たちに対しては、「仲間が多いから、私にできなかったことができる。チャレンジを続けて新しい三戸高校放送局を作ってほしい」と激励した。